

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
柏原市	柏原市	H28年度～R2年度	H28年度～R2年度

1 目標の達成状況
(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成26年度)	目 標 (令和2年度) A	実 績 (令和2年度) B	実績 /目標
総人口	71,836人	70,881人	68,066人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	人	人	人
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	人	人	人
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	9,289人	7,278人	7,847人
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	12.9%	10.3%	11.5%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	人	人	人
	汚水衛生未処理率又は汚水未処理率	%	%	%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

浄化槽設置整備事業及び公共浄化槽等整備推進事業における設置基数が目標を達成することが出来なかった。要因として、浄化槽整備区域（浄化槽処理促進区域等）において世帯数・人口の減少により整備対象数が減少してきていること。また、地域の高齢住民において、宅内での大々的な工事を必要とするイメージが先行し、浄化槽の設置を敬遠するケース等、ニーズが低下傾向にあること等の点が考えられた。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和7年度まで

生活排水対策の必要性や合併処理浄化槽整備の有効性・利便性をホームページや広報誌等を通じて市民への周知に努めると共に、地域住民に対する設置意向調査を実施する。引き続き、循環型社会形成推進交付金を活用した浄化槽設置整備事業及び公共浄化槽等整備推進事業（PFI方式）を進めていくことで、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善のため、汚水未処理人口の減少に努めて参りたい。

(都道府県知事の所見)

柏原市の生活排水処理状況については、汚水衛生処理率及び未処理人口の目標は達成している。

循環型社会形成推進交付金を活用した浄化槽設置整備事業及び公共浄化槽等整備推進事業による合併処理浄化槽整備基数は計画を下回ったものの、一定、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与したと考える。また、実績が計画を下回った要因を分析し、かつ次年度以降の方針も記載されている。

今後も引き続き、効率的かつ効果的な生活排水処理施設の整備を推進してもらいたい。